

# かみかわ町議会だより

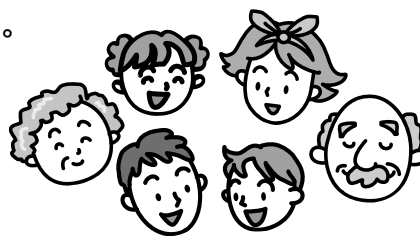


「歴史の重み、深さを今に伝える」下阿久原壽光寺 (写真提供「フォーカス友の会」舟山カウ子さん)

平成18年1月1日、旧神川町、旧神泉村が合併し、初めての議会となる  
第1回神川町議会臨時会が1月13日に開催されました。  
新しい町議会をよろしくお願いします。

神川町議会会議規則 原案可決  
神川町議会委員会条例 原案可決  
神川町事務局設置条例 原案可決

専決処分について (神川町役場の位置を定める条例 他163件) 承認  
専決処分について (平成17年度神川町一般会計暫定予算 他20件) 承認



編集 神川町議会運営委員会  
発行 埼玉県児玉郡神川町議会  
〒367-0292  
児玉郡神川町大字植竹909  
☎0495(77)0707  
<http://www.town.kamikawa.saitama.jp>

創刊号  
平成18年3月



神川町初議会

**1月臨時会**

一月十三日に臨時会が招集され、正副議長及び三常任委員、議会運営委員が選任され新町に向けての組織が編成されました。

神川町議会議長



田村 有仁

神川町議会副議長



浅見 実

**新神川町発足**

平成十八年一月一日

旧神川町、旧神泉村対等合併

人口 15,267人

世帯数 5,058世帯

(平成十八年一月一日現在)

合併特例法の規定を適用し、旧神泉村議会議員十人及び旧神川町議会議員十七人の併せて二十七人は、旧神川町議会議員任期の平成十九年四月二十九日まで在任となります。

一月十三日には、合併後初めて開催された臨時議会において、議席の指定、正・副議長選挙、常任委員及び議会運営委員の選任、及

び各委員会の正・副委員長の選任、児玉郡市広域市町村圏組合議会議員の選挙、農業委員会委員の推せんなどが行われ、新たな議会の体制が決定しました。

**議員提出議案**

今回の臨時会に提出された議員提出議案は

- ・ 神川町議会会議規則
- ・ 神川町議会委員会条例
- ・ 神川町議会事務局設置条例
- ・ 児玉郡市広域市町村圏組合議会議員の選挙
- ・ 農業委員会委員の推薦について

の五件でいずれも原案のとおり可決されました。

**その他**

神川町役場の位置を定める条例ほか一六三件の条例について等の専決処分と平成十七年度一般会計暫定予算などの専決処分について二十一件が承認されました。

**専決処分の承認を求めることについて(平成十八年一月一日)**

**報告第一号**

平成十七年度神川町一般会計暫定予算 十五億九、〇四八万円

**報告第二号**

平成十七年度神川町国民健康保険特別会計暫定予算四億三、七四四万四千元

**報告第三号**

平成十七年度神川町老人保健特

別会計暫定予算 三億九、五六七万一千円

**報告第四号**

平成十七年度神川町介護保険特別会計暫定予算 二億二、三九四万円

**報告第五号**

平成十七年度神川町住宅資金貸付事業特別会計暫定予算 四、三三万七千円

**報告第六号**

平成十七年度神川町営八入事業特別会計暫定予算 五、三八六千円

**報告第七号**

平成十七年度神川町観光事業特別会計暫定予算 四、七六四万五千円

**報告第八号**

平成十七年度神川町公共下水道事業特別会計暫定予算 六億一、九六五万五千円

**報告第九号**

平成十七年度神川町水道事業会計暫定予算

**三条関係**

収入 八、三四五万五千円  
支出 一億一、四二一萬六千円

**四条関係**

収入 三、八二六万九千円  
支出 八、七九二万一千円

**報告第十号**

神川町役場の位置を定める条例ほか一六三件

- 報告第十一号 県税収納事務の受託について
  - 報告第十二号 金融機関の指定について
  - 報告第十三号 他団体の公の施設の利用について(本庄市上水道)
  - 報告第十四号 他団体の公の施設の利用について(児玉町上水道)
  - 報告第十五号 埼玉県市町村交通災害共済組合に加入することについて
  - 報告第十六号 埼玉県市町村消防災害補償組合に加入することについて
  - 報告第十七号 埼玉県市町村職員退職手当組合に加入することについて
  - 報告第十八号 埼玉県農業信用基金協会の会員となることについて
  - 報告第十九号 公の施設の相互利用に関する協議について  
(平成十八年一月十日)
  - 報告第二十号 他団体の公の施設の利用について(本庄市上水道)
  - 報告第二十一号 公の施設の相互利用に関する協議について
- 審議結果 全員賛成 原案承認

## 各 常 任 委 員 会 等

議会審議能率の向上のため、委員会の組織及び運営に関することを定めた委員会を設置し、委員の選任を下記のとおり行いました。

委員長      副委員長

議会運営委員会	建設経済常任委員会	文教厚生常任委員会	総務常任委員会	委員会名
森 勇 川鍋直人 田村 勝 内藤 満 四方田利一 榊 徳男 貫井 浩	農政商工課、農業委員会、建設課、及び水道課の所管に関する事項	町民生活課、環境防災課、福祉健康課、及び教育委員会の所管に関する事項	総務課、総合政策課、税務課、人権課、会計課、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項	内藤 満 高宮 守 高山義雄 川鍋直人 松本文作 四方田 勉 久保島直次郎 森 勇 西川明男
	貫井 浩 小島 浩 四方田利一 山田義雄 町田 久 落合 久 加藤雅頌 高橋文治郎 福島 寿	神 徳男 出浦弘子 新井英雄 田村 勝 浅見好雄 岩崎一義 岸 優 浅見 実 田村有仁		委員 名

また神川町神泉総合支所の各課の所管に関する事項については、所管事項の例により、それぞれの所管となります。

### 児玉郡市広域市町村圏組合議会

議員 田村有仁

浅見 実

松本文作

山田義雄

審議結果 全員賛成 原案可決

### 農業委員会委員の推薦について(敬称略)

主山義雄

神川町大字新里一八二番地

昭和二十五年十一月五日生

福島 寿

神川町大字下阿久原一一五〇番地

昭和九年八月十二日生

荒木利明

神川町大字関口二二五番地

大正十五年三月三日生

松本重子

神川町大字八日市二二六番地

三十

昭和十五年十一月十四日生

審議結果 全員賛成 原案可決

# 神川町議会の議員紹介

議席ごとに議員名、住所、生年月日等を紹介します

1. 新井英雄

池田二一八番地三

昭和三十六年十一月十四日生



2. 出浦弘子

植竹二七六番地十五

昭和十八年三月七日生



3. 田村勝

植竹五四三番地一

昭和十六年八月二十日生



4. 四方田利一

下阿久原八八五番地一

昭和十四年十一月五日生



5. 小島浩

上阿久原五七二番地一

昭和十二年六月三日生



6. 貫井浩

下阿久原六四〇番地

昭和二十七年十一月十八日生



7. 主山義雄

新里一八二番地

昭和二十五年十一月五日生



8. 川鍋直人

矢納一〇四番地一

昭和二十二年十一月十八日生



9. 山田義雄

上阿久原四十三番地

昭和二十二年十一月一日生



10. 内藤満

渡瀬六六四番地

昭和十九年五月十一日生



11. 浅見実

上阿久原九二八番地

昭和十一年九月十五日生



12. 町田久

新里二四〇番地一

昭和二十四年十二月二十五日生



13. 松本文作

八日市六四九番地一  
昭和二十四年二月二十八日生



16. 久保島直次郎

新宿五十一番地  
昭和十三年三月十四日生



19. 森 勇

渡瀬七六一番地  
昭和十三年十月三十一日生



22. 岩崎一義

八日市三二一番地五  
昭和十九年十二月三日生



25. 西川明男

下阿久原一〇四四番地  
昭和九年十月二十九日生



14. 四方田 勉

上阿久原五五九番地  
昭和二十三年九月二十二日生



17. 高宮 守

八日市十八番地二  
昭和四年四月十三日生



20. 加藤雅頌

関口二七七番地  
昭和十二年二月二十一日生



23. 高橋文治郎

新里一六八〇番地  
昭和十九年三月三十日生



26. 岸 優

肥土四九四番地  
昭和十二年二月十四日生



15. 浅見好雄

上阿久原一一八番地  
昭和二十一年八月七日生



18. 落合 久

八日市五三七番地  
昭和二十四年三月二十八日生



21. 榊 徳男

八日市一九八番地七  
昭和十九年十一月十八日生



24. 福島 寿

下阿久原一一五〇番地  
昭和九年八月十二日生



27. 田村有仁

新里二六六九番地五  
昭和三十三年五月五日生



### 旧町村の臨時会の概要

## 「旧神川町議会」

### 予算関係

十二月一日に平成十七年第七回神川町議会臨時会が開かれ、平成十七年度神川町一般会計補正予算(第六号)など四議案を審議しました。

平成十七年度神川町一般会計補正予算(第六号)

歳入歳出それぞれ二万二千円を増額し、総額を四億八、八三五万八千円とするもの

審議結果 賛成多数 原案可決

### 条例など

町長、助役及び収入役の給与等に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

審議結果 賛成多数 原案可決

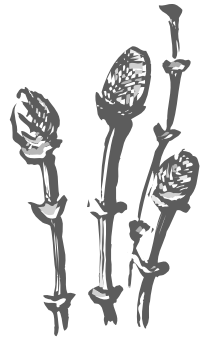
議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

審議結果 賛成多数 原案可決

職員の給与に関する条例の一

部を改正する条例

審議結果 全員賛成 原案可決



## 「旧神泉村議会」

### 予算関係

平成十七年度神泉村一般会計補正予算(第五号)

歳入歳出それぞれ四五六万九千円を増額し、総額を十一億五、六一五万九千円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

平成十七年度神泉村国民健康保険特別会計補正予算(第二号)

歳入歳出それぞれ一、〇三八万八千円を増額し、総額を一億五、一三六万七千円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

平成十七年度神泉村老人保健特別会計補正予算(第二号)

歳入歳出それぞれ一五〇万円を増額し、総額を一億七、一八七万円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

平成十七年度神泉村営バス事業特別会計補正予算(第三号)

歳入歳出それぞれ一三万五千円を増額し、総額を二、三三二万円とするもの

### 条例など

審議結果 全員賛成 原案可決  
議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

審議結果 全員賛成 原案可決

神泉村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

審議結果 全員賛成 原案可決

埼玉県市町村職員退職手当組合からの脱退及び同組合の財産処分について

審議結果 全員賛成 原案可決

埼玉県市町村消防災害補償組合からの脱退及び同組合の財産処分について

審議結果 全員賛成 原案可決

埼玉県市町村交通災害共済組合からの脱退及び同組合の財産処分について

審議結果 全員賛成 原案可決

埼玉県市町村交通災害共済組合からの脱退及び同組合の財産処分について

審議結果 全員賛成 原案可決

「契約」

物品購入契約の締結について(消防ポンプ自動車、一、六〇四万四千円)

審議結果 全員賛成 原案可決



## 旧町村の12月議会 定例会の概要

## 「旧神川町議会」

十二月議会は、十二月八日から十二月十五日までの八日間を会期として開催されました。

この議会では、平成十七年度神川町一般会計や特別会計の補正予算、教育委員の任命などが審議され、それぞれ原案どおり可決されました。

また議員から提案された国への意見書、一件の陳情などの案件が審議されました。

### 一般質問の項目

榊 徳男議員

「防災士の取り組みについて」「ペット(動物愛好家)の指導について」「町のピールについて」

出浦弘子議員

「神川温泉保養センター(アカシアの湯) 県条例廃止に伴うその後について」「岸 優議員

「公共工事に従事する建設労働者の条件改善について」「住宅リフォームに対する助成制度の創設について」

「町村合併に伴う整合性について」

### 人事関係

教育委員に浅田経子氏を同意任期満了となる教育委員に同意案が提出され、満場一致で同意されました。

神川町大字渡瀬七七二番地一  
昭和十四年八月二十八日生

## 予算関係

平成十七年度神川町一般会計  
補正予算(第七号)

歳入歳出それぞれ、九、六三五  
万五千円を増額し、総額を四三億  
八、四七二万三千円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

平成十七年度神川町国民健康  
保険特別会計補正予算(第三号)

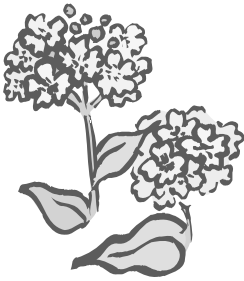
歳入歳出それぞれ、一億五、八  
〇三万六千円を増額し、総額を一  
三億三、五八二万五千円とするも  
の

審議結果 全員賛成 原案可決

平成十七年度神川町公共下水  
道事業特別会計補正予算(第二  
号)

歳入歳出それぞれ、二九六万九  
千円を減額し、総額を七億四、七  
一一万五千円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決



## 協議会廃止など

神川町・神泉村合併協議会の  
廃止に関する協議について

合併に伴い合併協議会の廃止に  
ついて

審議結果 全員賛成 原案可決

埼玉県市町村職員退職手当組  
合からの脱退及び同組合の財産  
処分について

市町村合併により脱退する場合  
等諸規定を整備するもの

埼玉県市町村交通災害共済組  
合からの脱退及び同組合の財産  
処分について

市町村合併により脱退する場合  
等諸規定を整備するもの

審議結果 全員賛成 原案可決

埼玉県市町村消防災害補償組  
合からの脱退及び同組合の財産  
処分について

市町村合併により脱退する場合  
等諸規定を整備するもの

審議結果 全員賛成 原案可決



## 陳情・請願

建設経済常任委員会

件名 八日市地内道路舗装整  
備について

要旨 側溝(排水溝)及び舗  
装のお願い

陳情者 八日市区長 澁谷秀夫

文教厚生常任委員会

件名 「義務教育費国庫負担  
制度の堅持を求める請  
願書」

願書

要旨 国に対して、義務教育  
費国庫負担制度の堅持  
を求める意見書を提出  
していただきたい

請願者 埼玉県教職員組合見玉  
支部 代表者 笠原邦夫  
紹介議員 岸 優議員

審議結果 採択

## 意見書の提出

件名 義務教育費国庫負担  
制度の堅持に関する意  
見書

要旨 義務教育費国庫負担制度  
は、憲法第二十六条が  
定める国民の教育を受  
ける権利を保障するた  
めに定められた教育基  
本法第三条の教育の機  
会均等などの大原則を、  
国の責務で財政面から  
支える根幹の制度です。  
公教育を守りすべての  
子どもたちに行き届い  
た教育を保障していく  
ためには、義務教育費  
国庫負担制度の堅持そ  
が求められています。

提出先

内閣総理大臣 小泉純一郎  
財務大臣 谷垣禎一  
文部科学大臣 小坂憲次  
総務大臣 竹中平蔵



仮に、義務教育費国  
庫負担金の一般財源化  
が行われるならば、結  
果として地方自治体の  
財政が圧迫・混乱させ  
られることは明白であ  
り、そのことは教育の  
水準低下につながるも  
のです。  
よって政府は、憲法  
及び教育基本法に基づ  
き、教職員の給与半額  
国庫負担など義務教育  
国庫負担制度を堅持す  
ること。

## 旧町村の12月議会 定例会の概要

### 「旧神泉村議会」

十二月議会は、十二月二十一日の一日を会期として開催されました。

この議会では、平成十七年度神泉村一般会計や特別会計の補正予算の審議がされ、それぞれ原案とあり可決されました。

### 予算関係

#### 平成十七年度神泉村一般会計補正予算(第六号)

歳入歳出それぞれ、一、五四〇万三千円を増額し、総額を十一億七、一五六万一千円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

#### 平成十七年度神泉村国民健康保険特別会計補正予算(第三号)

歳入歳出それぞれ、五〇〇万円を増額し、総額を一億五、六三六万七千円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

#### 平成十七年度神泉村老人保健特別会計補正予算(第三号)

歳入歳出それぞれ、一、〇一〇

万三千円を増額し、総額を一億八、一九七万三千円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

#### 平成十七年度神泉村営バス事業特別会計補正予算(第四号)

歳入歳出それぞれ、三十万円を増額し、総額を二、三五一万円とするもの

審議結果 全員賛成 原案可決

### 「協議会廃止など」

神川町・神泉村合併協議会の

廃止に関する協議について

鬼石町・神泉村学校給食共同調理に係わる事務委託の廃止について

合併に伴い合併協議会などの廃止について

審議結果 全員賛成 原案可決



神川町議会議員

### 「下仁田町議会来町」

昨年の十二月二十六日に群馬県下仁田町議会の「産業廃棄物最終処分場建設阻止特別委員会」の一行十六人が旧神川町の「産業廃棄物処理施設の設置等の紛争予防等に関する条例」についての行政視察に訪れました。

下仁田町議会議長からの挨拶があり、神川町長と神川町議会議長が歓迎の挨拶を行い、環境防災課において、紛争予防条例の制定に係る経緯、条例の実施状況などの説明を行いました。

意見交換では、下仁田町での現在の産業廃棄物関係の実情、神川町の条例制定に際しての課題点、罰則を定める条例の事前協議について、条例運用上の課題など活発な意見の交換がありました。

### 「専決処分とは？」

議会の議決または決定すべき問題(条例・予算等)について、執行機関である町長の判断に基づき、議会に代わって処分することをいいます。

緊急を要し、議会を招集するいとまがないと認めるときなど法律の規定による場合と、軽易な事項等を議会が町長に専決処分事項として委任した場合とがあります。前者の場合は、次の議会に報告し、議会の承認を求めなければならないとされています。後者の場合は議会に報告するだけで、承認は不要となっています。



### 編集だより

ここに、神川町議会だより創刊号をお届けいたします。本号では主に第一回臨時会において選任された議会役員構成等を紹介しました。

一町一村(神川町、神泉村)の合併を契機として大きく飛躍するまちづくり、町議会としても貢献したいと考えております。新しい神川町議会の体制をどうか御支援くださるよう、お願いいたします。